

コーチ部会 19-003
2019年5月7日

公益社団法人日本テニス事業協会
会員各位



公益社団法人日本テニス事業協会
会長 大久保清一
コーチ部会
部会長 臼倉 明博

公益社団法人日本テニス事業協会 第30回コーチステップアップアカデミー

「アクティブ・チャイルド・プログラム勉強会」のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より本協会へは種々ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、日本における少子高齢化は現実のものとして、近年では我々テニス事業者の顧客年齢構成にも顕著に表れてきているのではないのでしょうか。特に子どもに関しては、少子化のみならず身体活動量の低下も指摘されています。これはテレビ・ゲーム機等の普及、生活全般における自動化（ドアや蛇口など）、共働き家庭の増加による大人と一緒に遊ぶ時間の減少、公園でのボール遊び禁止など環境の変化等、大人にとってはささいな動きに過ぎない身体への操作や自発的な運動の機会が減少していることが起因していると言われております。さらに、このような子どもの身体活動量の低下や運動離れはすでに幼児期から起こっていると考えられ、この時期に子どもに芽生えた運動・スポーツへの苦手意識や無関心はその後の発育発達、ひいては成人後の健康に影響を及ぼすと言われております。

そこで、この度コーチ部会ではテニスの指導を通してこの課題に取り組む必要があると考え、考案元である公益財団法人日本スポーツ協会様のご協力をいただき、「幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム」の勉強会を開催することとなりました。

テニスの指導者として、幼児期における身体活動・運動・体力の現状と問題点や意義、3歳～6歳の発達特性や動きの質的観点などを把握し、発達段階に応じて身に付けておきたい動きを楽しみながら習得する本プログラムを学びます。この学びはより質の高い指導に繋がると考えられ、スクールジュニア会員の増加、テニス人口の増加、ひいてはテニス愛好家の心身の健康増進に寄与するものと確信しております。

つきましては、この機会に未就学児や小学校低学年を担当しているコーチのみならず、多くの方々にご参加いただけましたら幸いです。

末筆になりますが貴事業所のますますのご発展をお祈り申し上げます。

敬具

記

- 名 称 アクティブ・チャイルド・プログラム勉強会
 (参考URL : <https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/acp/index.html>)
- 日 時 2019年6月19日(水) 13:30～17:30
- 講 師 東京学芸大学 教育学部 准教授 佐藤 善人氏
 公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ科学研究室 室長代理 青野 博氏
 (幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム普及WG班員)
- 参 加 費 加盟会員 4,320円(税込) 非加盟 8,640円(税込)
- 対 象 経営者・支配人・ヘッドコーチ・現場のコーチ
- 定 員 先着限定20名

